

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 後期課程
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 英米文学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験
試験科目 /Exam Subject	外国語科目（英語）
実施日（試験日） /Exam Date	2025 年 2 月 8 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） (Reasons for not publishing exam questions)	
I. （１）人々が自身をトランスジェンダーであると判断するのは、誕生前に脳内で起こっている変化のせいであると研究者たちは示唆した一言い換えるならば、男性に典型的な身体に、女性の脳により典型的な特徴を持った人間が生まれる、そしてその反対も起こりうるということである。 （２）誕生時に与えられた身体と自分自身の社会的性が一致していないことに関連する違和感で、抑うつ状態、不安、社会的疎外感や自殺率の上昇などといった症状を伴う。 （３）機能性 MRI を使い、ホルモン治療が脳の構造に及ぼす影響を調べる研究。機械学習の技法を使い、シスジェンダーやトランスジェンダーの人々の脳のスキャン画像の特徴と彼らのジェンダー・アイデンティティの相関関係を確立するための研究。脳のスキャン画像の特徴から、トランスジェンダーの人々がジェンダーを肯定するようなホルモン療法を受ければ恩恵をこうむるかどうかを測定する研究。数百人の被験者の脳のスキャン画像から、トランスジェンダーの人々に特有の脳の特徴が同定できるかを調べる研究など。 （４）しかしながら、誰かがホルモン療法やその他の治療を受けることができるかどうかを、医療従事者が「彼らは十分にジェンダー不全感を経験しているから治療を受ける資格がある」と決定することに任せるようなことがあってはならない、と多くのトランスジェンダー人々は主張する。 （５）主に女性に惹きつけられるトランスジェンダーの女性（元男性）は、自分自身の女らしさを表現することで性的興奮を経験しているのであり、彼らがジェンダー不全感を味わっているとすれば、それはパラフィリアー非典型的な物や状況や個人に性的関心を抱くこと—のせいである、と 1970 年代後半にある性科学者が主張した。それ以来、トランスジェンダーの人々は科学を信用しなくなった。	

II.

(1) それは一種の干渉であったが、あまりにも強力な性格を持つものだったために、それ以前に計画していた仕事の方が私の人生の邪魔をしているように見えてしまうほどだった。

(2) this fluke genesis

(3) 作家にとって、自分が生み出した登場人物や状況は言わば子供か恋人のようなものだから、常に愛撫し、関心を寄せ、言い分に耳を傾け、注意深く観察し、称賛してやる必要がある。それは一種の自己愛であり、作家にとって必要不可欠な悪徳なのである、ということ。

(4) 邪魔するものが存在しない

(5) 調査資料はむしろ作家の想像力を束縛するもので、ちょうど身体拘束具を身に着けて泳がされるようなものであり、創作のペンがうまく進まないことになる、ということ。

III.

The global human population exceeded seven billion in November 2011. Approximately two hundred thousand new lives are born every day, or about one hundred and forty babies per minute. The birth of a new life is probably something very much welcomed. Naturally, many families feel great joy at the birth of a new life. Yet, despite the joy of the family, a harsh reality waits for a certain portion of new life: the premature death caused by poverty.

IV. 【出題の狙い】

文学研究におけるテキストとコンテキストの扱い方を巡る文学理論一般に対する知識及び見解を問う問題であった。この分野に関する従来の議論を文学史的にまとめても良いし、自身の研究スタイルにおける両者の扱いについて述べても構わない。